

# 学校支援活動事業訪問

## 本宮市訪問【本宮市立糠沢小学校】

訪問日：平成29年10月12日（木）10：30～11：15

場所：本宮市立糠沢小学校

内容：6年「琴・尺八の鑑賞、体験」での学習支援ボランティア

本日の学習は、琴と尺八の演奏を鑑賞し、実際に琴の弾き方を体験しました。学習支援ボランティアとして、「箏曲生田流まゆみの会」と「郡山都山の会」から6名の方がおいでになり、演奏鑑賞や体験活動の支援を行いました。

はじめに、琴と尺八での演奏「春の海」を鑑賞しました。子どもたちは、和楽器の素晴らしい音色に聞き入っていました。

次に、琴の説明や弾き方の講義を受けた後、5つのグループに分かれ、実際に音をつま弾く活動を行いました。ボランティアの方々の支援により、全員が「さくらさくら」を弾くことができました。

また、尺八の歴史や音の出し方等の説明の後、「相馬盆唄」と「桔梗幻想曲」の2曲が披露されました。子どもたちは、尺八の幻想的な音色を鑑賞し、日本の伝統文化のよさを感じ取っていました。

### 児童の声

少し指が痛くなったけれど、琴のきれいな音が出せてよかったです。尺八の音もきれいでわたしも吹いてみたいと思いました。

体験をしてみて、(和楽器が)身近に思えました。やさしく教えてもらったので、普段はできない貴重な体験ができました。



### ボランティアと教師の思い

子どもたちの「楽しい」「やってみたい」という気持ちがありがたいです。子どもたちの反応は、自分たちの充実感につながります。大人になっても、和楽器に興味をもち、演奏会を聴きに行くようになると思います。

学校だけでは教えられない和楽器の生の演奏を味わわせたいと思い、ボランティアを依頼しました。机上だけで学ぶより、実感を伴った深みのある学習ができました。子どもたちの豊かな体験が可能になり、とてもありがたいと思っています。



本宮市では、平成21年度から、様々な分野のボランティアの方が、学習支援、環境整備支援、部活動の支援、学校行事の支援など多方面に渡って学校支援活動を行っています。本宮市の学校支援活動事業は長年の積み重ねがあり、組織的・計画的に実施されていました。今回の授業を実施する際も、学校とボランティア、コーディネーターとの事前の打ち合わせが十分に行われていることがうかがえました。子どもたちは、教科書だけでは味わえない経験や様々な人とのふれ合いを通して、健やかに成長していると感じました。